

観光地魅力度調査報告書

令和3年4～6月

～湯村温泉版～



公益社団法人ひょうご観光本部

Hyogo Tourism Bureau



調査目的	観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の顧客データを収集、地域ごとの訪問客の属性等の傾向を分析し、地域における観光商品やサービスに対する評価を踏まえ、今後の対策に活かすことを目的とする。
調査地域	湯村温泉
調査対象者	調査地域を訪れた観光客、宿泊客
サンプル数	182
調査手法	QRコードを媒介としたインターネット調査
調査期間	2021年4月～2021年6月
特記事項	緊急事態宣言期間 4/25～6/20

《居住地》

- ・前回の調査結果と比較すると、神戸・阪神南・阪神北からの旅行者が53%から39%に減少した一方、東播磨・中播磨・但馬からの旅行者が22%から49%に増加した。

《体験したコンテンツ》

- ・前回の調査結果と比較すると、アウトドアスポーツの割合が14%から8%に減少した一方、日帰り温泉の割合が15%から40%に増加した。

《宿泊の有無》

- ・前回の調査結果と比較すると、地域内での宿泊ありの割合が97%から65%に減少しており、スキーシーズンが終わった影響と考えられる。

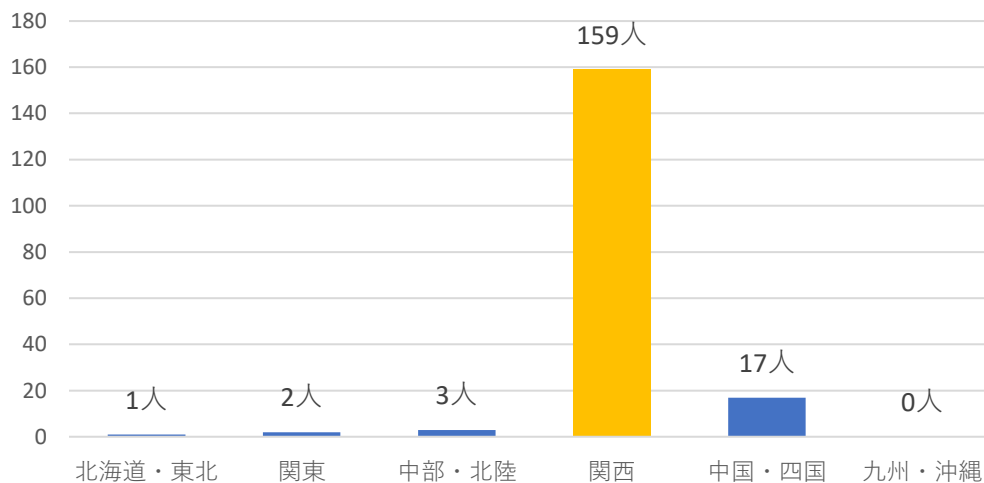
回答者属性

居住地



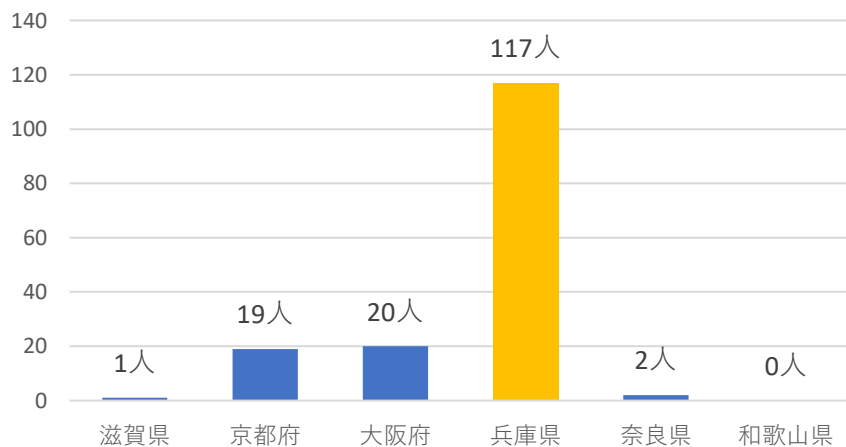
居住地

N=182



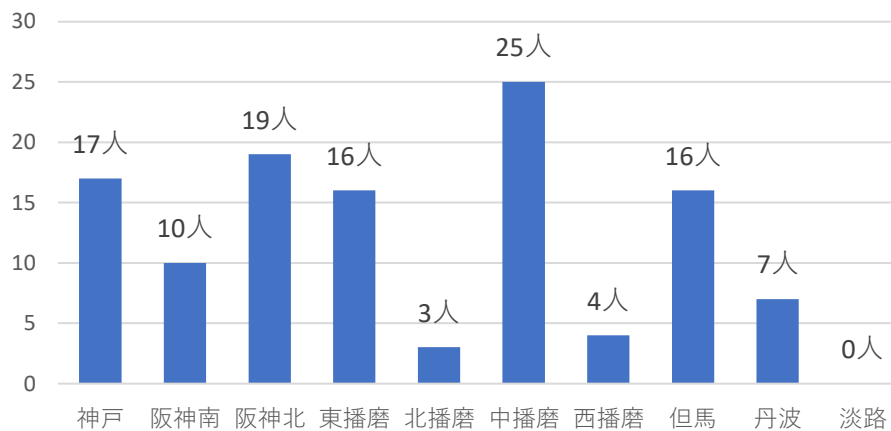
居住地（うち関西）

N=159



居住地（関西のうち兵庫県内）

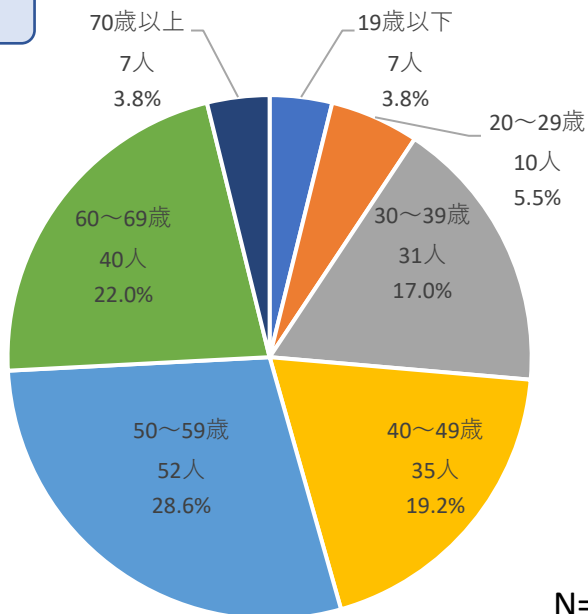
N=117



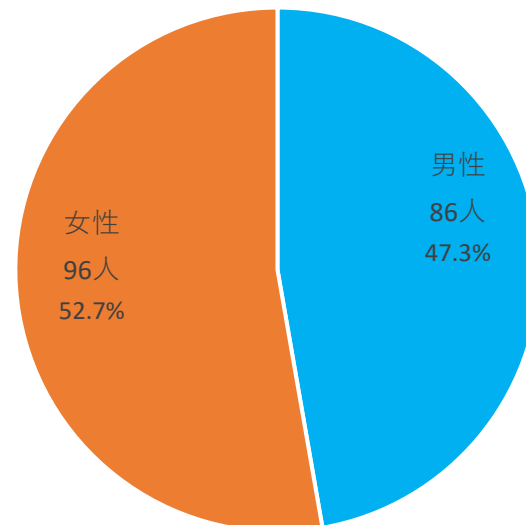
年齢・性別



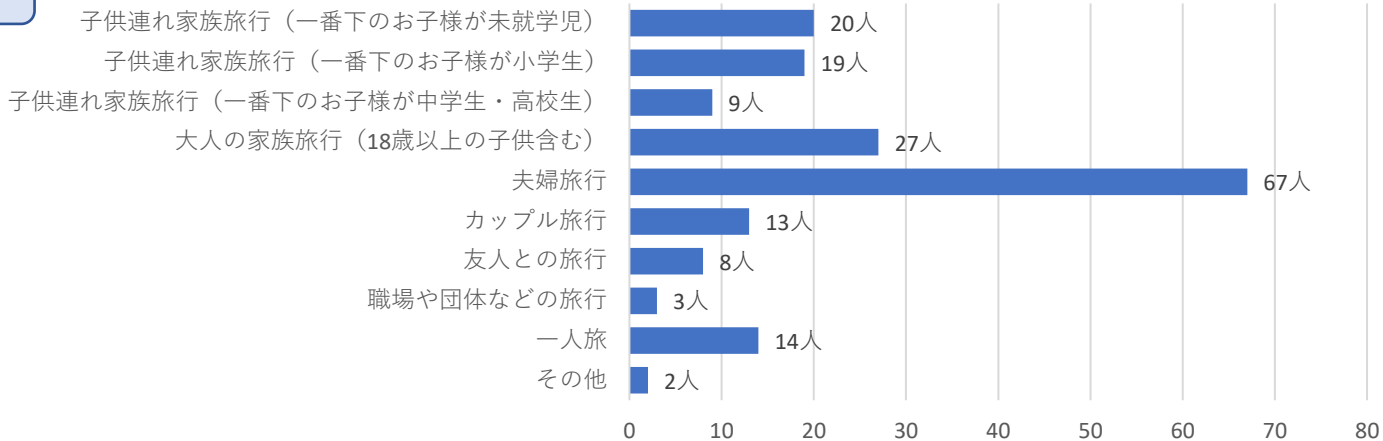
年齢



性別



同行者



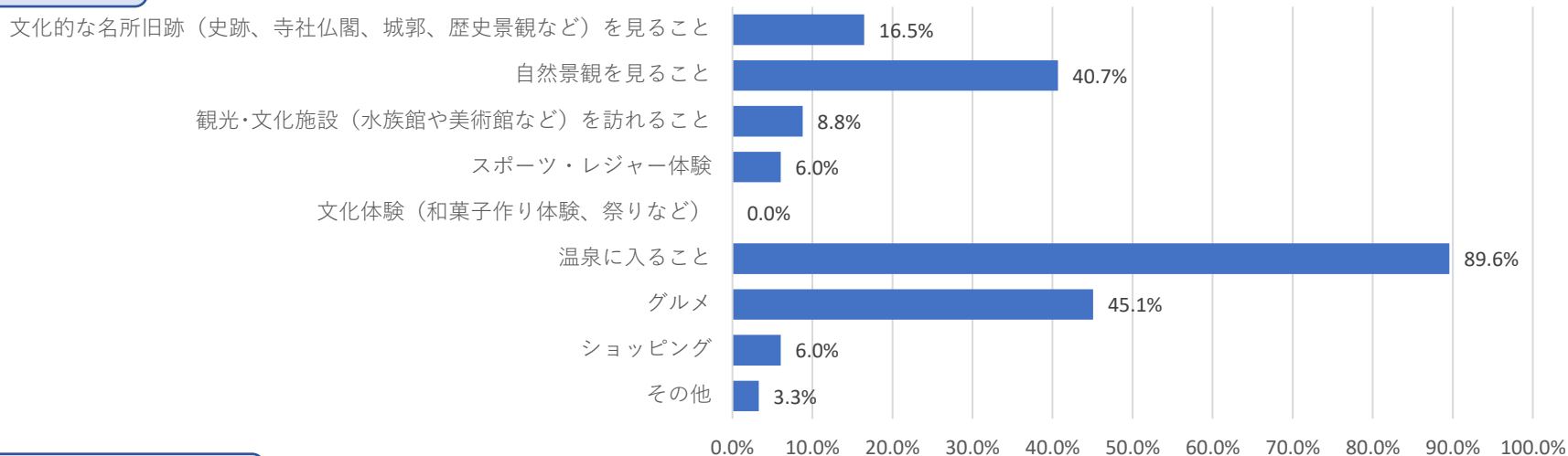
調查結果

旅行目的・体験したコンテンツ



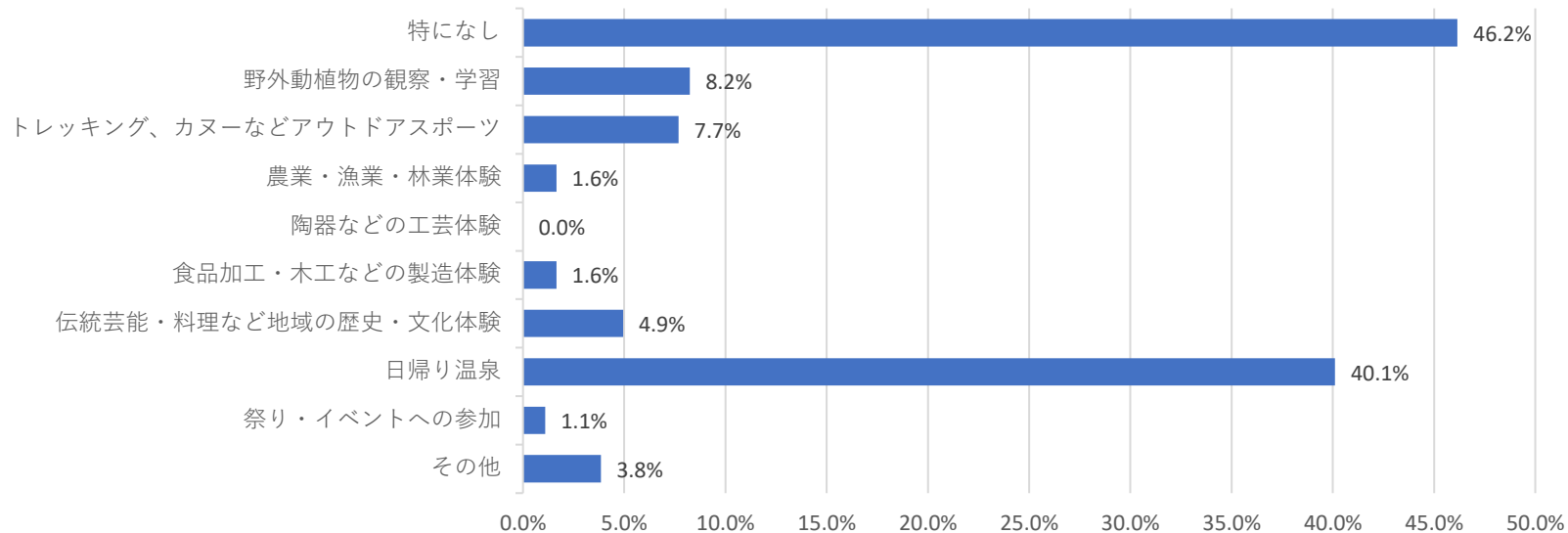
旅行目的

N=182



体験したコンテンツ

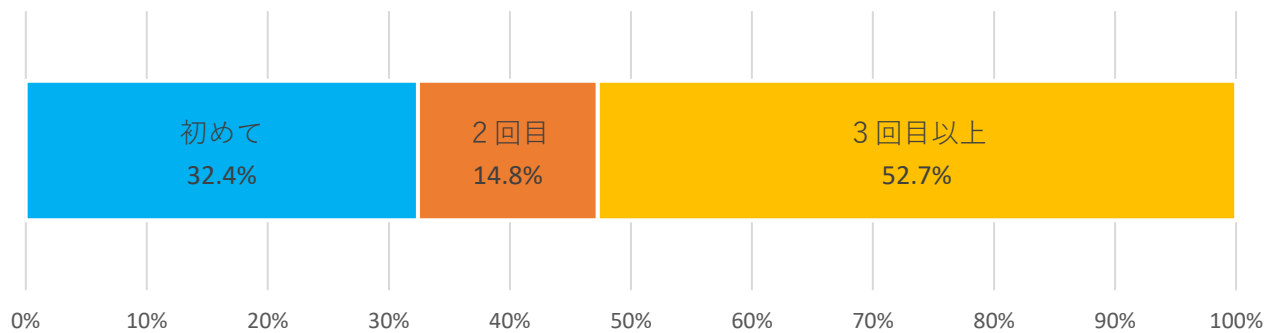
N=182



リピート率・消費額①

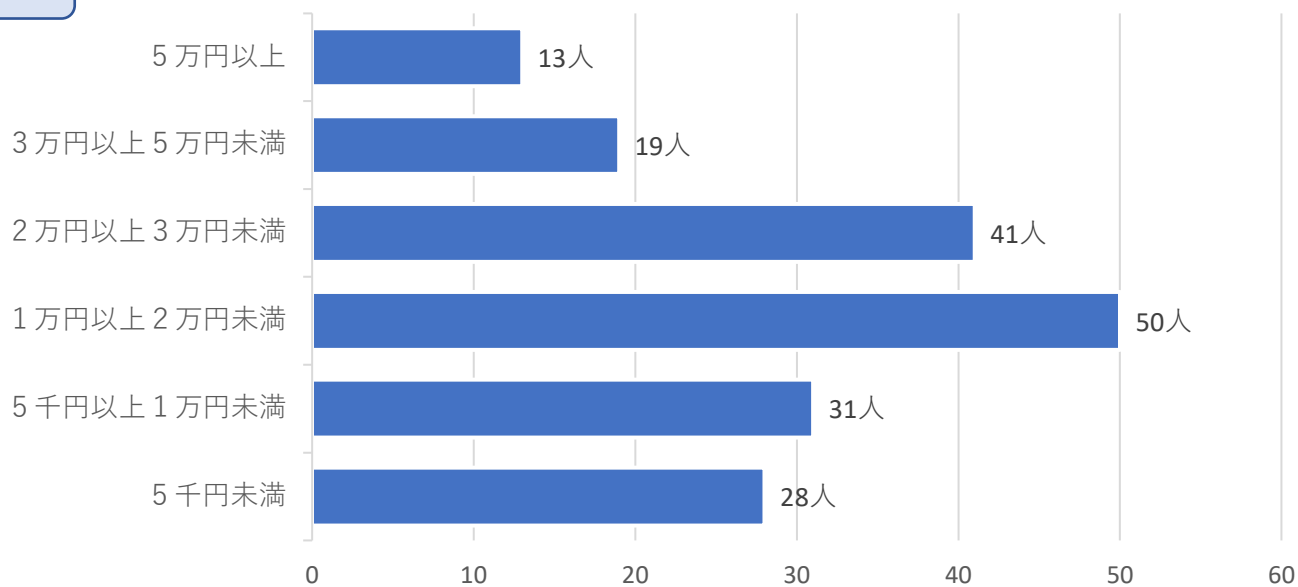


リピート率



N=182

地域内での消費額

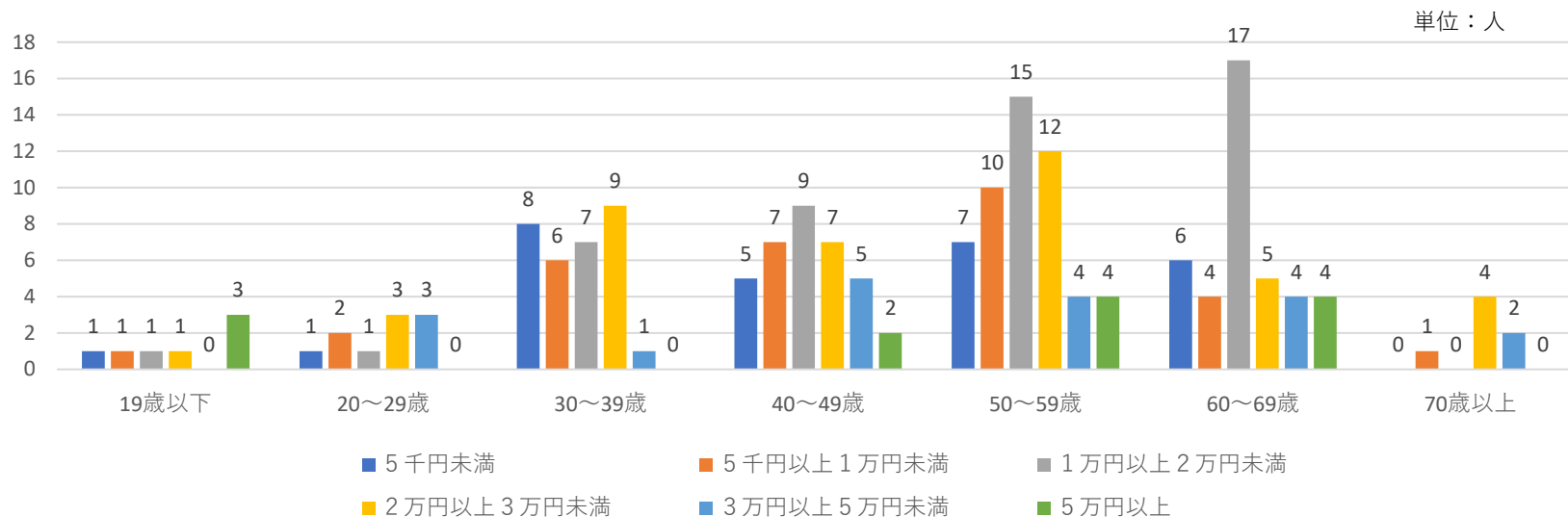


N=182

リピート率・消費額②

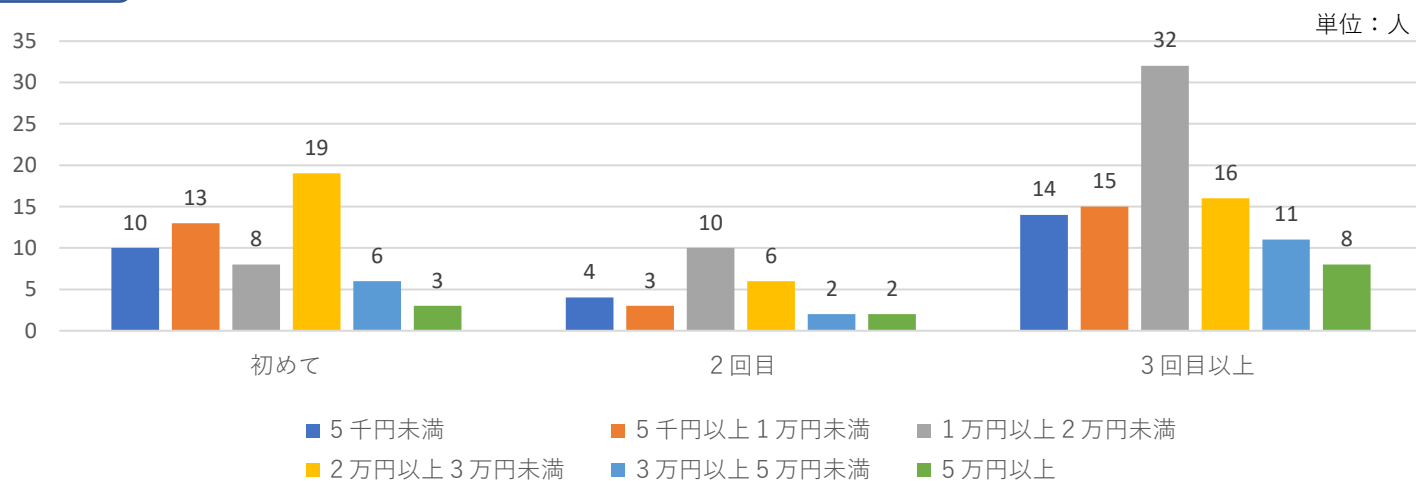


消費額×年代



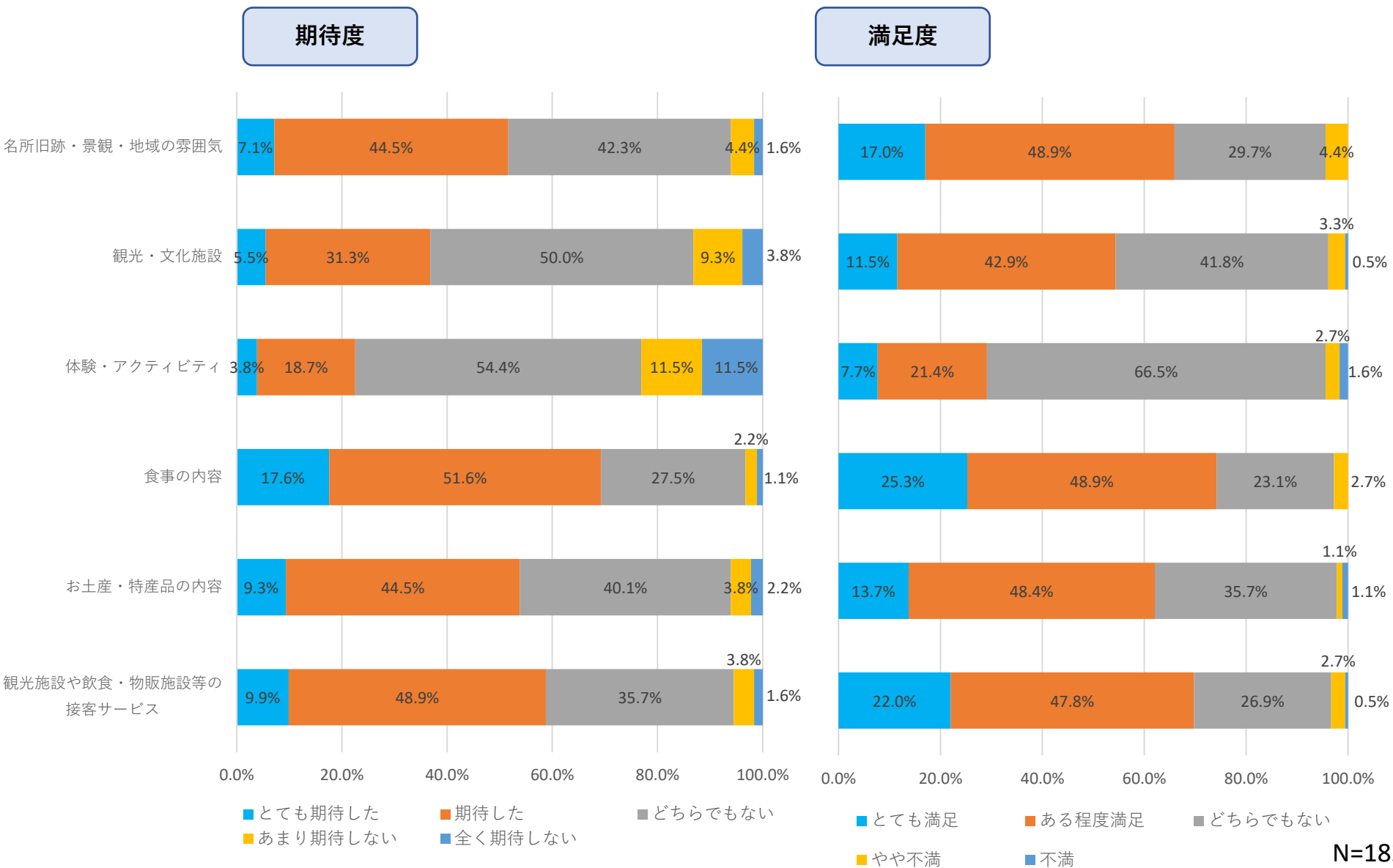
N=182

消費額×リピート率



N=182

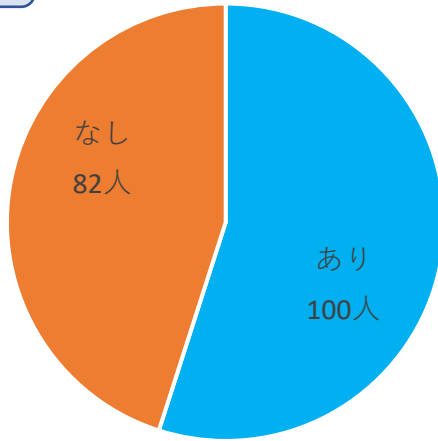
地域への期待度・地域の満足度



周遊の有無・周遊先



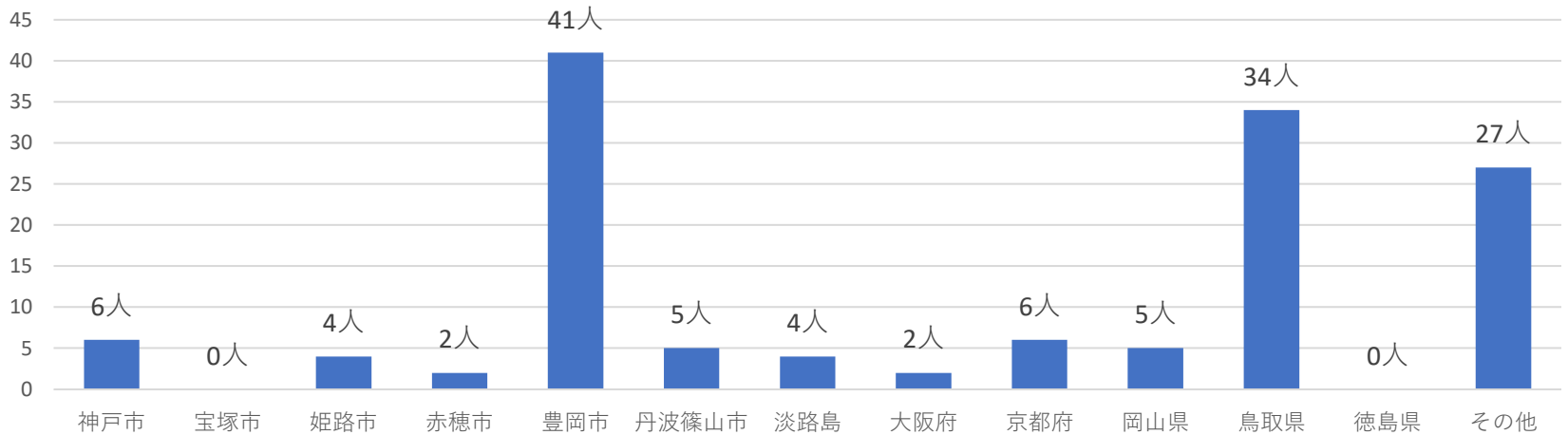
周遊の有無



N=182



周遊先

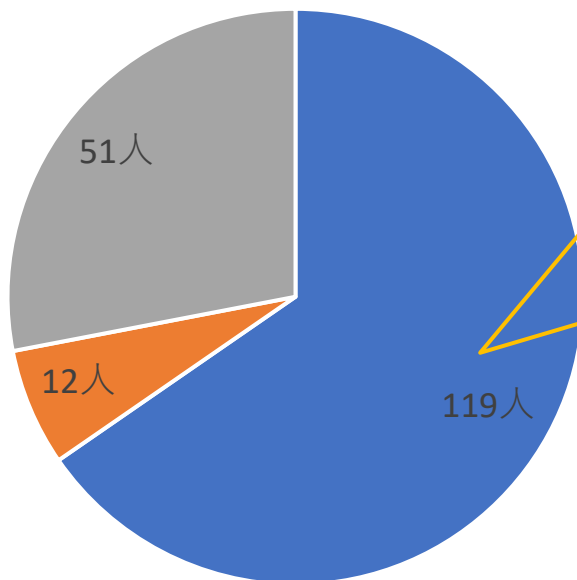


N=136

宿泊の有無・宿泊目的



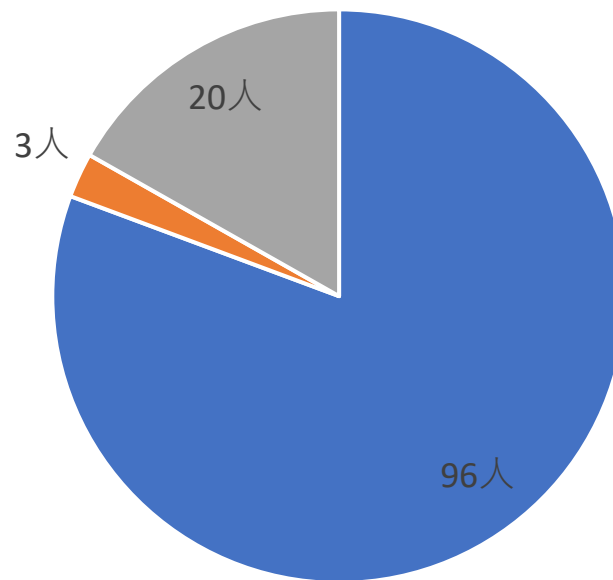
宿泊の有無



- 宿泊あり (湯村温泉地域内での宿泊を含む)
- 宿泊あり (湯村温泉地域内では宿泊しない)
- 宿泊なし (日帰り旅行)

N=182

宿泊目的



- 観光
- ビジネス
- その他

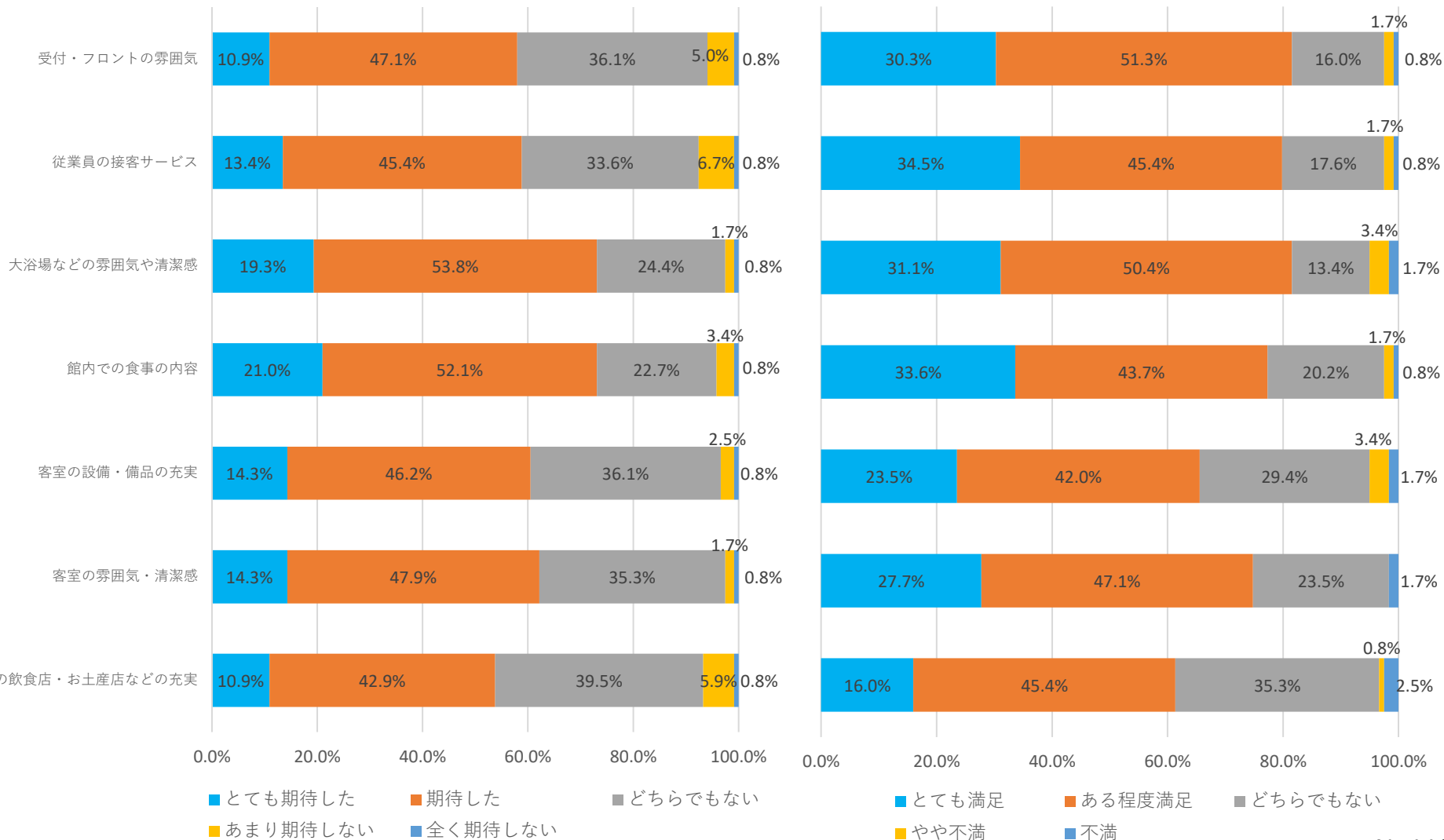
N=119

宿泊施設への期待度・宿泊施設の満足度



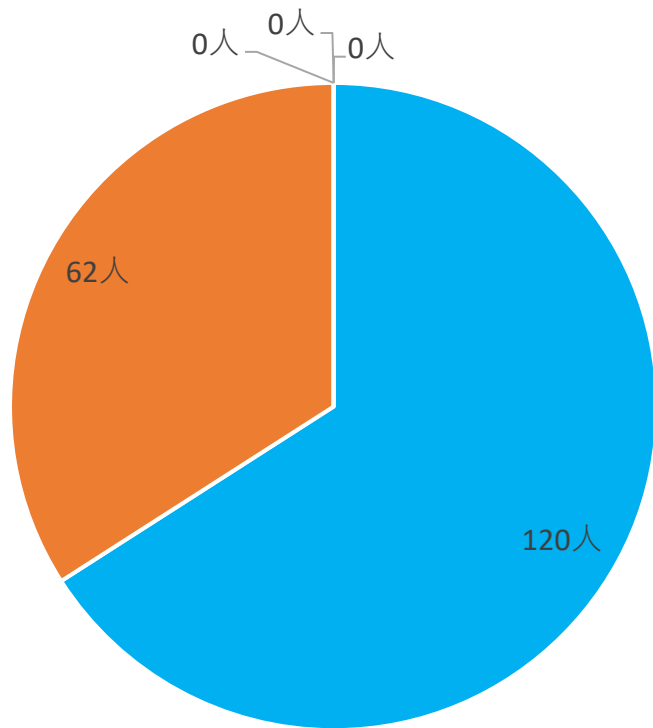
期待度

満足度





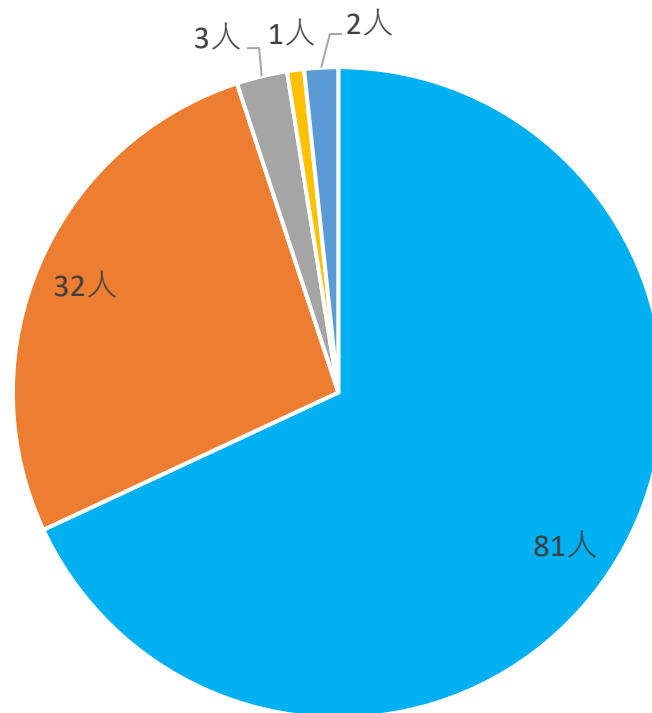
地域への再訪意向



- ぜひまた訪ねたい
- 機会があれば訪ねたい
- どちらでもない
- あまり訪ねようとは思わない
- 訪ねたくない

N=182

宿泊施設への再訪意向



- ぜひ利用したい
- 機会があれば利用したい
- どちらでもない
- あまり利用しようとは思わない
- 利用しない

N=119